

# 渡部悦義さん生産「仁多米」 全国米・食味分析鑑定コンクールで特別優秀賞

福井県で開催された第8回全国米・食味分析鑑定コンクールにおいて仁多郡産コシヒカリ(生産者・渡部悦義さん)が最高位の金賞に次ぐ特別優秀賞に輝きました。

コンクールには全国から検体数1,782のお米が出品され、玄米成分分析、実際の食味などの審査が行われました。

この中で仁多米は、各審査項目で高い評価を受け、39に絞られた最終審査に残りました。来年度は西日本ではじめて奥出雲町で、この全国コンクールが開催される予定です。金賞を目指し町ぐるみで、一層良質な仁多米の生産に励みましょう。



## 事故のない雲南に

## 第二回 雲南地区交通安全大会

十一月十五日、第二回雲南地区交通安全大会が雲南地区交通安全協会と雲南地域の二市二町が主催で、今年は奥出雲町において開催されました。

交通事故犠牲者に対する黙祷が行われた後、開催地を代表し岩田町長が挨拶を行い、続いて各種の功労者や優良運転者が表彰されました。

奥出雲町関係者は次のとおりです。

### ・交通安全賞章「緑十字銅章」

松崎 正明  
景山 利則  
岩名 武夫

・島根県警察本部長・島根県交通安全協会長連名表彰  
(四十年優良運転者)

小田川 重則  
松原 定利  
(三十年優良運転者)  
土屋 絹子

・島根県交通安全協会会長表彰  
鳥上地区婦人会

・雲南地区交通安全協会会長・雲南警察署長連名表彰

渡部 庫一  
湯川 孝人  
村尾 妃登史  
杠 康彦  
布勢地区老人クラブ連合会  
武成商事

雲南地区交通安全協会は構成市町の変更に伴い、昨年組織の一体化が図られ、「雲南の地区に無事故の灯がともる」を合い言葉に地域の特色を活かした様々な活動が展開されています。

四百五十人の出席者は、今後も一層官民が協力して交通安全に取り組み、事故のない雲南の実現を誓い合いました。



大会の様子

## 秋の仁多路を力走

### 第56回 仁多郡駅伝競走大会

### 第2回 奥出雲町駅伝競走大会



▲ 花の1区・一斉にスタートするランナー

第五十六回仁多郡並びに第二回奥出雲町駅伝競走大会が、十一月二十六日、横田庁舎前を発着点とする七区間・三十二、八キロのコースで開催されました。

今年では体協各支部対抗の第一部に八チーム、チーム対抗の第二部に九チームがそれぞれ出場しました。

三成支部の安東選手が「練習の成果を発揮し、二秒でも早く走れるようがんばります」と選手宣誓を行った後、午前十時にスタートしました。

各区間では、十七名のランナーによる好レースが展開さ

#### ◆一部

優勝 三成支部 A  
準優勝 阿井支部  
第三位 布勢支部

#### ◆二部

優勝 島根大学 Z チーム  
準優勝 304 エンジニア A チーム  
第三位 鵜鷺とかめチーム